

# 第66回 西ヨーロッパの中世文化

## 1 中世の修道院

- ・教会が経済力を持つようになると、腐敗や墮落する聖職者が目立つようになった。  
→その一方で修道院を拠点として結成された（ ）は、信仰と規律ある生活を守りながら、民衆への布教を行った。

- ( ) …6世紀にベネディクトゥスが開いた最古の修道会。
- ( ) …フランスで創立され大開墾運動で中心的な役割を担った。
- ( ) …イタリアのアッシジで（ ）が創立した。  
典型的な托鉢修道会で、財産の所有を強く否定した。
- ( ) …スペイン出身のドミニコが南フランスで創立した托鉢修道会。



イタリア中部のアッシジで、裕福な家庭に生まれ、若い頃は遊び人だった。25歳ごろに改心し、信仰の道に入った。絵はジョットが描いたルネサンス初期の作品。

アッシジの聖フランチェスコ



南フランスの異端アルビジョワ派(カタリ派)に対抗するため、南部のトゥールーズでドミニコ修道会を結成した。生活は質素であった。

ドミニコ



シトー修道会は、フランスのブルゴーニュ地方に設立された。ベルナルドゥスはブルゴーニュ出身で、「蜜の流れるような博士」と言われた。

ベルナルドゥス(聖ベルナル)

## 2 中世の神学と教育

- ・フランク王国のカルル大帝は、イギリスの（ ）などの学者をアーヘンの宮廷に招いて保護したため、（ ）による学問の復興が起こった。  
→8世紀末から9世紀初頭のこの運動を（ ）という。

- ・中世の西ヨーロッパで最も盛んとなった学問は、（ ）であった。  
→12世紀になると、十字軍をきっかけにビザンツ帝国やイスラーム世界から刺激を受けて文化が盛んになり、「  
」と呼ばれた。
- ・アリストテレス哲学の影響を受けた神学が（ ）と呼ばれて盛んとなった。
- ・普遍的な概念が存在すると考える（ ）と存在しないと考える（ ）が対立した（ ）は、スコラ学を中心となった。  
※実在論の中心は（ ）で、スコラ学の父と言われた。  
※唯名論の中心は（ ）、ウィリアム=オブ=オッカム、ドゥンス=スコトゥス。  
→両論は、（ ）の『  
』によってまとめられた。
- ・経験を重視した（ ）の思想は、近代自然科学の基礎となった。



アベラールは、20歳以上年の差がある教え子エロイズと恋愛関係になってしまった。これは後に大問題を引き起こす。12世紀の人物です。

エロイズとアベラール



中世イタリアの修道院を舞台にしたミステリー。ジョン=コネリーが演じる主人公は、ウィリアム=オブ=オッカムがモデルである。難解だが傑作。

映画『薔薇の名前』



パリ大学教授。太り気味だが、親しみやすい人柄だったらしい。どちらかといえば実在論の立場から、両論を融合させた。

トマス=アキナス

- ・12世紀ころから（ ）が設立され、神学・法学・医学の3学部が中心だった。
- ・哲学や古典文学など人文学部も人気があり、自由7科も教養として学ばれた。

- ( ) …北イタリアに創立された西ヨーロッパ最古の大学で、法学で有名である。
  - ( ) …南イタリアに創立され、医学で有名である。
  - ( ) …フランスに創立され、神学で有名である。
  - ( ) …イギリスに創立され、神学と学寮で有名である。
- ケンブリッジ大学 …オクスフォード大学から分離し、神学と学寮で有名である。

### 3 中世の文学・美術・建築

- ・中世の文学では、( ) という騎士を主人公とした物語が盛んとなり、( ) と呼ばれる貴族や騎士が宮廷で叙情詩的に歌った。
- ・建築では、教会の権威が高まったこともあり、教会建築が盛んとなった。  
→それを装飾するものとして、彫刻や絵画も発展した。

#### <文学>

- 『 …英雄ジークフリートを主人公とするゲルマンの英雄叙事詩。
- 『 …カール大帝に仕えた騎士を主人公とする英雄叙事詩。
- 『 …イギリスの伝説的英雄を主人公とする騎士道物語。



ドイツのワグナーの歌劇『ニーベルングの指輪』が有名である。北欧神話・ゲルマン神話がもとになっているようだ。

『ニーベルングの歌』



カール大帝のイベリア半島遠征という史実がもとになっている(第55回を復習)。フランス最大の英雄叙事詩とされている。

『ローランの歌』



『アーサー王物語』は、何度も映画化されている。左は2004年制作のもの。ランスロットをはじめとする円卓の騎士も有名である。

映画『キング=アーサー』

#### <建築>

- ( ) …ビザンツ帝国の建築様式で、ドームとモザイク壁画に特徴がある。コンスタンティノープルの( )とラヴェンナの( )が有名。
- ( ) …半円状アーチ、厚い石壁、小さな窓に特徴がある。イタリアの( )、ドイツのシュパイアー大聖堂、ヴォルムス大聖堂、マインツ大聖堂が有名。
- ( ) …高い尖塔と美しい( )に特徴がある。ドイツの( )、フランスのアミアン大聖堂、( )、( )が有名。



現在のイスタンブル(トルコ)にある。ビザンツ様式の特徴は、上から見ると正十字になっているところ。内部のモザイクは非常に美しい。

ハギア=ソフィア聖堂



重厚な柱と半円形アーチで、広い空間を作り出している。大聖堂のすぐ隣りにある斜塔の方が有名。

ピサ大聖堂



ゴシック様式の特徴である尖塔には登ることもできるが、果てしなく階段が続くので注意。疲れても、うしろから来る人がいるので休めない…。

ケルン大聖堂